

ヒータ使用に関する注意事項

記

1. 家庭用として使用しないでください。
2. 灯油（JIS1号）必ず使用してください。ガソリンなどの揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。爆発、火災の原因になります。
3. 可燃性ガスを発生するもの（シンナー、ガソリン、LPGなど）を使っているところや置いてあるところでは、ヒータを絶対に使用しないでください。爆発、火災の原因になります。
4. 火力が強いため、火災の恐れがあります。十分にご注意ください。
5. 使用中は1時間に1～2回必ず換気して下さい。酸素不足により不完全燃焼し、一酸化炭素中毒による死亡事故につながり危険です。
6. 密閉空間での使用はお控えください。酸素不足により不完全燃焼し、一酸化炭素中毒による死亡事故につながります。新鮮な空気が常に供給できるように、空気取入口や排気口を必ず設けて下さい。
7. 改造は絶対にしないでください。製品事故の原因になるばかりでなく、火災・やけど・不完全燃焼による中毒事故など、重大な事故の原因になります。
8. 誤って変質灯油や不純灯油を使用すると異常燃焼や火災の原因になります。
9. スプレー缶など密閉容器を暖めたり、熱風の当たるところに放置しないでください。熱でスプレー缶などの圧力が上がり、爆発し危険です。
10. 可燃性粉塵（木くず、紙くず、繊維くず、鉄粉など）が発生するところでは使用しないでください。ヒータに吸い込まれると、加熱され火の粉になって噴き出されるので、火災の原因となります。
11. 本製品は屋内仕様です。雨水、雪などのかかるところ及び湿気の多いところでは使用しないでください。※ご使用に適さない場所 例：プール施設等の高湿度環境下での使用また、濡れた手で操作しないでください。故障や感電の原因になります。
12. 空気取入口やガードをふさがないでください。また、周囲のシート等が空気取入口に貼り付かないように注意してください。異常燃焼や火災の原因になります。
13. 電源コードに重いものを載せたり、加熱したり、引っぱったり、はさみ込んだり又は加工しないでください。電源コードが破損し、感電や火災などの原因になります。
14. 衣類などの乾燥には使用しないでください。衣類が落下して火がつき、火災の原因になります。
15. 車両への据え付けや積載したままで使用しないでください。故障や火災の原因になります。

16. 回転部に手を入れないでください。回転中の対流ファンに触るとケガの原因になります。
17. 使用するたびに正常に燃焼していることを確認してください。炎の飛び出し、におい、すすの発生など異常を確認したときは、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店へ連絡してください。異常のまま使用を継続しますと、ヒータ本体の焼損や火災の原因になります。
18. 点検、手入れ時及びオプション部品の取付の際には、必ず電源プラグをコンセントから抜いて作業してください。感電や対流ファンによるケガの原因になります。
19. ヒータ周囲の天井、壁面等の可燃物との距離は、下記の距離を確保してください。また、床面等が高温にならないように注意してください。火災の原因となります。
 GHR240A-R : 前 3m以上 後 60cm 以上 横 1m以上 上 3m 以上
 GHR240A-G : 前 2.5m以上 後 2.5m 以上 横 2.5m以上 上 3m 以上



20. 振動がなく水平な場所で使用してください。振動が激しい場所や水平でない場所で使用すると、ヒータが移動したり転倒したりして、火災の原因になります。
21. 階段、避難口及び部屋の出入口などでは使用しないでください。人がぶつかり、やけどの事故の原因になります。また、子供のいる場所では、ガードを設置したり管理者をおくなどして、特に安全管理に注意してください。
22. 風の強い場所では使用しないでください。異常燃焼や火災の原因となります。
23. 磁気や高周波の強い場所では使用しないでください。予期せぬ製品の誤動作等により火災等の事故の恐れがあります。
24. 腐食性ガスの発生するところでは使用しないでください。製品の故障や漏電による感電、火災の原因になります。
 - ・理容室、美容室、クリーニング店などスプレーや化学薬品を使う場所では使用しな

いでください。途中消火や異常燃焼の原因になります。

25. 燃料切れ以外で点火操作を 3 回繰り返しても点火しない場合は、それ以上操作をしないで、お買い求めの販売店にご連絡願います。点火操作を 4 回以上繰り返して点火した時には、ガードより炎や煙が出ることがあります。また、火災の原因にもなります。
26. 電源プラグを抜いて消火しないでください。また、冷却運転中に電源プラグを抜かないでください。冷却が不完全となり、火災、やけど、焼損の原因になります。
27. ヒータを火のついたまま移動しないでください。やけどの恐れがあります。転倒すると火災の原因となります。
28. 保管及び廃棄するときは必ず油タンクを空にしてください。油タンク内の灯油が漏れると環境汚染や火災の原因になります。また、長期間保管した灯油を使用すると不完全燃焼の原因にもなります。
29. シリコン配合製品（防水スプレー、艶出し剤、離型剤、ヘアートリートメントなど）を、ヒータの近くで使用しないでください。点火ミスや途中消火などの原因になります。
30. におい、すずの発生、炎の色など異常を感じたときには使用しないでください。異常燃焼の恐れがあります。
31. ほこりが堆積する場合や粉塵が浮遊している環境では使用しないでください。ヒータ内部にほこりや粉塵が堆積し、異常燃焼や故障の原因になります。
32. ヒータの上にのったり、腰をかけたりしないでください。ヒータの故障や、やけどの恐れがあります。ヒータの上に花びんや、水を入れたものなどを置かないでください。水がかかると漏電や、故障の恐れがあります。
33. 反射板（Rタイプのみ）、ガードを取り外した状態では運転しないでください。ヒータが過熱され、火災の原因になります。
34. 標高 800m 以下で使用してください。800mを超える場所で使用すると、燃焼空気量不足により異常燃焼の原因となります。
35. 燃焼中や消火直後は、天板、ガード、フレームは高温になっています。燃焼中及び消火後 30 分間は手をふれないでください。やけどの恐れがあります。
36. 電源電圧は AC100±10V の範囲内で使用してください。AC200V 電源には絶対に接続しないでください。制御基板が支障します。また、タコ足配線はしないでください。故障や感電、火災の原因となります。
37. フィルタは週 1 回以上必ず清掃してください。また、フィルタ清掃お知らせ表示のときも速やかに清掃してください。ごみ、ほこりなどでフィルタがつまると、異常燃焼の恐れがあります。
38. 動物飼育施設での使用に下記内容が想定されますので、特に注意して使用してください。

- ・敷きワラ、オガ粉等の可燃物が多く火災の恐れがありますので、周囲の可燃物には特に注意してください。
 - ・換気が不十分になると酸欠や一酸化炭素中毒により家畜が死亡する恐れがありますので、使用中は1時間に1~2回換気をしてください。
 - ・安全装置の作動などによりヒータが自動消火し家畜が凍死する場合も想定されますので、使用中は定期的に運転状態を確認してください。
 - ・家畜がヒータを倒したり、壊す等して、火災の原因になったり、家畜が長時間温風にあたり低温やけどや脱水症状になる恐れがありますので、家畜がヒータに近づきすぎないように、柵などの施設を設置してください。
39. 周囲温度は-20℃~30℃の範囲で使用してください。30℃を超える温度での使用はヒータが過熱され、火災の原因になります。
40. 必ず消火してから給油してください。火災の原因になります。
41. 自動車に積載して運搬するときは、灯油を抜き、転倒防止の処置を行ってください。転倒や、振動により油タンク内の灯油が漏れると火災の原因となります。
42. ヒータの清掃や点検の際は、ケガの防止のため、軍手などの保護手袋を着用して作業してください。
43. 使用する地域の標高を確認してください。標高 500m~800m で使用する場合は、14ページの「標高設定のしかた」を参照し、正しく設定してください。異常燃焼による故障や火災の原因となります。
44. コードを持って抜くと、芯線の一部が断線して、発熱・発火などの原因になります。
45. 消火をしたときは、火が完全に消えていることを確認してから離れてください。火がついたままだと、火災の原因になります。
46. ヒータを持ち上げて移動する場合は灯油を抜き、タンク部の脚を持ち、二人で行ってください。一人作業で行うとケガの原因になります。
47. 延長コードを使用する場合は、許容電流を確認してください。また、巻いたまま、束ねたまま使用しないでください。発火・発熱などの原因になります。使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や漏電火災の原因になります。
48. ヒータを使用するときはアースコードを必ず接地してください。感電の原因になります。
49. 本体上部及び両側面に警告ラベルが張付されています。最重要警告事項の中から特に重要なものを厳選して記載しています。ご使用前に必ずお読みください。
50. 取扱説明書をよく読んでヒータを正しくお使いください。

以上

上記事項に同意の上、別紙の「ヒータ使用に関する同意書」に署名してください。

ヒータ使用に関する同意書

別紙、「ヒータ使用に関する注意事項」について以下のとおり同意します。

平成 年 月 日

氏名 _____ 印 会社名 _____

住所

〒

電話番号 _____ FAX 番号 _____

メールアドレス _____

同意書は、以下の宛先までご返信ください。

FAX 送信先 : 026-248-0984

メール送信先 : info@orion-netshop.com

オリオンシステム株式会社



〒382-0047 長野県須坂市大字幸高 279 番地 10

TEL : 0120-912-832

ORION SYSTEM

FAX : 026-248-0984